

暑さ・コロナに負けず！講演会「自然食品 ～大豆ってすごいぞ!～」

◎7月7日◎講師／センスオブアース

主催／エコポリス板橋中台地区環境行動委員会(会長 山家正道氏)



「久しぶりに、小学生の気分になったなあ」とつぶやきが

『豆は根っこもすごい!』
『これから、区内のお豆腐屋さんから豆腐を購入する』
『国産の大豆が少ないのに驚いた！ 大豆の自給率低い』

夏の日差しが照り付ける中、暑さをもものともせず、学び合いに参加の中台地区のみなさま、お元気で意欲満々です。去年は、コロナでイベントは中止になり、今年は、イベントはここからスタートだそうです。

プログラムは、学校でも人気が高い「大豆ってすごいぞ」です。大豆について、栽培から、多食品への変身、栄養、歴史、そして、自給率の少なさ7%を知りました。輸入運搬のための、CO₂排出のフードマイレージが（食品の距離を数値化）日本は特別多いことなど、熱心に聴講され、クイズ形式の問題にも、積極的に手を挙げられていました。



みなさまの声／★国産の大豆が7%で、輸入が93%もあること ★ひよこ豆、レンズ豆など名前を知った ★少し休耕田利用して、自給率を上げよう ★フードマイレージという考え方を知った★家庭菜園を増やす ★ベランダでもかなりの大豆

を栽培できるということ ★産地直送を利用する ★古くから日本で重宝されていたんですね ★自給率を上げないといけない 大豆で作りたいもの～ハンバーグ・とうふ・みそ・納豆・ショートケーキ など



SOE NEWS
No.175
2021.9

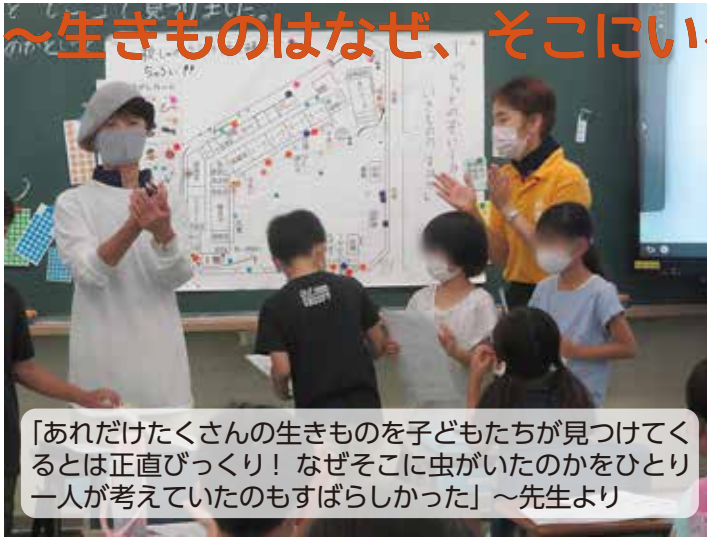


センスオブアース
市民による自然共生
パンゲア

平成27年度地球温暖化防止活動
環境大臣表彰受賞団体

「そっとのぞいてみましょう」

～生きものはなぜ、そこにいるの？ 考えた～



「あれだけたくさんの生きものを子どもたちが見つけてくるとは正直びっくり！なぜそこに虫がいたのかをひとり一人が考えていたのもすばらしかった」～先生より

板橋区立板橋第六小学校

3年1組29人／1-2校時

3年2組31人／3-4校時

◎7月6日

◎テントウムシが葉っぱのところにかくれていて、敵から見つからないようにしている
☑クモは歩きながらふんをする
◎コオロギは花壇の土の上で見つけた、寝ているのか
☑スズメは食べ物を探していた

◎チョウは雨の日は、どこにかくれているのかな？
☑ダンゴムシがきょろきょろしながら歩いていたから、警戒心が強くて頭がいいんだ
◎ツマゲロヒョウモンやモンシロチョウ、アゲハチョウ以外にも、生きものは生きるための場所を必死で探していることが分かった
☑石をどかしたら、アリの巣があった、アリが封をしたんだあ、すごいな～
◎チョウはりんぷんが落ちないように雨宿りをしているんだ
☑いろんな虫を見たり、鳴き声を聞いたりするのがとても楽しかった
◎茶色スズメバチとあしながバチは相性も悪いのに、なぜ、いっしょにいたのか
☑朝礼台の上にチョウがいた。日が当たって熱くなっていて、そこは羽を休ませる場所にぴったりだ
◎ダンゴムシがてきに見つからないように石の下にいた
☑トンボが池に卵を産めるように、(ショウブが水面をすべてふさいでいるので)環境委員会さんに3分の2を切って、3分の1残してとお願いする
◎生きものたちがいる自然をなるべくいじらないで大切にする



☑アメリカザリガニに、在来種が食べられないように、つかまえて、ほかの池にやらない
◎いろいろな種類の花や木をもっと植えたり、ザリガニだけの池を作ったりする
☑シオカラトンボが池の周りを飛んでいたから、卵を産む場所を探していた
◎ザリガニを池から池へ動かさない。虫を踏まない。見つけてもそっとしておく

第三の池—繁茂で、水面が見えないショウブ池です。トンボが空から見て、光る水面が見えると卵を産みに。

わたを育てよう

かないくぼ保育園
5歳児18人◎6月23日

コロナ下でのびのびになった綿の活動も、楽しみに待っていてくれました。SOE が昨秋、収穫した種から、すごい集中力でわたとたねに分ける活動をしています。



そのあと、映像紙芝居「フワフワちゃんコロコロちゃんの歌」を読み聞かせ。

シーアイというわたつきをしている女の子が、フワフワちゃんたちの応援で、はじめてワンピースを作って、幸せになるお話です。



そのあと、種をひとり一人植えました。
秋に収穫します。



☺ たねとわたに分けたこと、種を植えたことが面白かった
☹ たねを植えたことがたのしかった ☹ たねを取るのがたのしかった。

原っぱの かくれんぼ大会

坂下三丁目保育園
7月13日 / 5歳児14人
20日 / 4歳児14人

坂下三丁目公園で!

日差しを避け、木陰で楽しみました。

見つけたいまもの ☺コウロギー
草むらをにげていた ☺セミの鳴き声を聞いた ☺チョウが飛んで遊んでいた ☺ありがおにごっこをしていた ☺バッタが遊んでいた。にげていった ☺ありが集まっておうちを作っていた ☺セミの抜けがらをたくさん見つけた ☺くもの巣で、ご飯を食べ

「木の上にほら、抜け殻があるよ」
SOEスタッフの指先を見つめる



ポプラの木についている
ぬけがら



ていた ☺ありが働いていた ☺カメムシ、キノコ、くもの巣、バッタ、花を見つけた ☺ダンゴムシが遊びに行こうとしていた ☺ありが地面のお家にかえろうとしていた ☺鳥が家に帰ろうとしていた ☺チョウがみつをすっていた ☺チョウを見つけてよかった



「虫だけでなく、木や草も生きているということを感じることができた。とても楽しめた。」先生より

暑さを避け、見つけたものを室内で発表



発行

特定非営利活動法人 センスオブアース・市民による自然共生パンゲア

東京事務所 東京都板橋区前野町4-8-6 (〒174-0063) phone: 03-3960-6052 fax: 03-3960-6052
e-mail: info@npo-soe.jp url: npo-soe.jp